

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
1	杉為昭 〔4〕	1 種子屋久高速船の待合所及び窓口について	(1) 待合所に設置されている椅子について、高齢者や小さなお子様連れの方、障がいを持たれている方等への優先席を設置していただくよう働きかけを行っていただけないか。	(70分)
			(2) チケット売り場窓口において、チケットの販売及び座席指定窓口での高齢者や小さなお子様連れの方、障がいを持たれている方等への優先窓口を設置していただくよう働きかけを行っていただけないか。	
		2 地域を支える定住促進補助事業及び人材確保対策事業について	(1) 事業の取り組み概要及び成果についてそれぞれ説明を求める。	
			(2) 定住促進補助事業について、単身世帯においてはDIYリフォーム補助のみとなっているが、補助対象項目事業をもっと拡充すべきではないか。	
			(3) 人材確保対策事業においても、緊急性の高い職業においては特に支援内容も含め見直しや拡充を行い、支援体制を強化すべきではないか。	
		3 さとうきび収穫作業用ハーベスターを中心とする作業機械について	(1) さとうきび作付面積が広がる中、作業機械の老朽化や価格高騰により更新もままならない状況にあるが、機械化推進も含め今後どのような考えを持っているのか。	
		4 建設が中断されている自衛隊宿舎について	(1) 自衛隊宿舎について、現在防衛省との協議はどのようになっているのか。	
			(2) 現在中断されている場所での宿舎建設は継続可能と考えているか。	
			(3) 代替地を含め宿舎を西之表市に建設して欲しいという気持ちはあるのか。	
			(4) 当初計画での宿舎完成予定と隊員の受け入れ予定はいつだったのか。	
		5 猫が原因となる様々な問題や課題について	(1) 猫が原因となる市民からの相談や苦情の現状を教えてください。	
			(2) 過去の一般質問の中で「早急な対策を取らなければ様々な問題はどんどん大きくなっていく可能性がある」旨の発言をさせていただいたが、問題は減少したか、増加したか。また、どのような取り組みを行ってきたのか。	
			(3) 猫が関わる様々な問題について、解決策をボランティア団体へ依存していないか。	
			(4) 問題解決や課題解決へ向けた対策や、取り組みに向けての考え方を教えてください。	
			(5) 今後西之表市は猫と共生できる社会を目指す事が出来ると思うか。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
2	松元秀樹 〔14〕	1 種子島漁業協同組合水揚げ荷さばき・漁民研修施設の建て替えについて	(1) 水揚げ荷さばき・漁民研修施設が老朽化し業務に支障が出ており、建て替えの必要に迫られている。漁協は漁師を支える要である。水揚げ荷さばき・漁民研修施設の建て替えに対し市行政の対応について問う。	(60分)
		2 防災専門監の雇用について	(1) 馬毛島対策委員会所轄事務調査で奄美の瀬戸内町を訪れた際、自衛隊OBを再雇用した防災専門監の有効性について聞いた。南海トラフ地震や台風に対する防災制度活用、また馬毛島の基地整備に伴う地域防災力強化へ向け、自衛隊OBの知見を活かした連携体制構築に備えて防災専門監の雇用を検討しては如何か。	
		3 耕作放棄地について	(1) 農業の大規模化、機械化が進んでいる。以前に区画整理された農地は途中の道が狭い場合がある。大型車が入り難いことで耕作されずに遊休化する農地が見受けられる。現状を踏まえ、対策を問う。	
		4 再生可能エネルギー発電設備に対する条例について	(1) 再生可能エネルギー発電設備について設置に関するガイドラインはあるが、拘束力が弱ければ撤退時に設備が放置される可能性があるのではないか。	
			(2) 釧路市では市長から市議会に「釧路市自然と太陽光発電施設の調和に関する条例」が提出され可決している。再生可能エネルギー発電施設については環境問題等で既に各地で問題となっており、廃棄等費用の積立てを含む条例制定も視野に入れて対応すべきではないか。市長の見解を問う。	
		5 「小牧の小川」の県単砂防工事について	(1) 平成24年度に行われた「小牧の小川」の砂防工事について、事業の採択条件が満たされないまま工事がなされたことなどから、市のハザードマップにも反映されていないと聞いている。今後の市の対応を伺いたい。	
			(2) 市のハザードマップに反映されていないことで安全性の問題は無いか。対応を伺いたい。	
		6 新型コロナワクチン接種について	(1) 令和7年第3回定例会一般質問の場で、泉大津市南出市長のメッセージを紹介した。メッセージを見ていただければ市長の見解を問う。	
			(2) 本年10月からの定期接種で新型コロナワクチンを接種した人数を問う。	
			(3) 新型コロナワクチン接種の代金内訳、国と市の本年度補助分の金額を問う。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
		7 歴史文化の周知活動について	(1) 令和 7 年第 2 回定例会一般質問にて松寿院の歴史文化活用について答えていただいた。松寿院に限らず、その後の歴史文化の周知活動について動きがあれば教えていただきたい。	
		8 企画課の歴史文化活用係と社会教育課の文化財係の区分について	(1) 企画課に歴史文化活用係、社会教育課に文化財係と同じような業務の係が異なる課にあり、紛らわしく感じる。なぜこのような区分になっているのか市長に問う。	
			(2) 責任の所在があいまいにならないように区分を整理した方が良いと思うが市長の見解を問う。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
3	濱島明人 〔7〕	1 古田校区広掛団地1号線外2路線の 農道整備について	(1) 農道舗装工事に向けての進捗状況は。	(70分)
			(2) 地権者の同意が得られていないため舗装工事ができないとの事だが、市と地権者の話し合いは何度行われたか。	
			(3) 舗装工事着手の目途は。また、地権者の同意を得なくてもよい箇所の工事を先に行うことは出来ないか。	
		2 本市水産業振興計画策定事業と漁業の 状況について	(1) 本市漁業の再生についての具体案や考えは。現在、漁業制限されている海域の魚やナガラメ等の状況を把握しているか。	
			(2) 漁業制限後の担い手の状況は。また今後の担い手確保についての取り組みや考えは。	
			(3) 旧港周辺の漁業共同利用施設の整備についての具体的な考えや、財源確保についての考えは。また、種子島漁協からの要望は聞いているか。	
			(4) 洲之崎地区の耐震強化岸壁の新西之表港への漁業共同利用施設等移転の考えは。	
			(5) 自衛隊馬毛島基地（仮称）の工期延長による漁業制限期間や補償金はどのようなになっているのか。	
			(6) 基地作業員等を運ぶ海上タクシー業務はあと何年続くと考え、計画策定にどのように盛り込むか。	
		3 自衛隊員の受け入れと関係構築について	(1) 馬毛島先遣隊新設記念懇親会に出席した市長の感想と隊員とどのような意見交換が行われたか。	
			(2) 自衛隊員の迷彩服について、市長の考えや思いは。	
			(3) 本市に自衛隊員を受け入れることで、どのようなメリットがあるか。	
			(4) 瀬戸内町では、自衛隊OBを地域防災専門監として採用し、自衛隊との綿密な連携のパイプ役また地域防災についての啓蒙活動等をしている。本市は自衛隊との関係や協力体制をどのように築いていこうと考えているか。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
		4 再編交付金事業の効果と課題、市民の声について	<p>(1) 小中学校給食費無償化後の保護者の声は。また、物価高騰しているが、給食費無償化前と現在では、食材費の増額はいくらか。また今後の課題は。</p> <p>(2) 「市街地巡回バスわかさ姫」・「デマンド型乗合タクシーどんがタクシー」の運賃を無料にして2年経過したが、市民の声また課題について</p> <p>ア 運賃無料により「市街地巡回バスわかさ姫」の利用者数が伸びていることは把握しているが、利用者の声や課題は。</p> <p>イ 「デマンド型乗合タクシーどんがタクシー」の全体の利用者数の推移は把握しているが、5つある各路線のR4～6年までの利用者数の推移と利用者の声また課題は。</p> <p>(3) 今年度5大がん検診費無料としたが、市民の声や昨年に比べての受診者の推移は。(市内で行った6・7・11月の集団検診)</p> <p>(4) たねPayについて</p> <p>ア 「たねPay3%還元まつり」と「たねPay5%還元キャンペーン」でチャージした人数と金額は。5%還元キャンペーンでの事業者や利用者の声は。年末に向けての還元キャンペーンの予定は。</p> <p>イ 11月10日、国が地域商品券の発行を支援するとあったが、その場合たねPayを活用すると思うがいかがか。</p> <p>ウ 保健センターすこやかで行う集団検診時、支払いをたねPayでも支払えるようにして頂けないか。また「特定検診を受けると1万円分の商品券が当たる」の商品券をたねPayポイントに、もしくは検診者全員に300ポイント還元していただけないか。</p> <p>(5) 種子島鉄砲まつり支援事業でのグレードアップした花火大会の効果や市民の声また島外からの観光客誘致につながったか。</p>	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
4	丸田健次 〔6〕	Ⅰ 職員の喫煙と人事評価について	(1) 本市職員の勤務時間中の休憩に関する規定はどのようなになっているのか。	(40分)
			(2) 庁舎敷地内の喫煙所を使用している職員は何人くらいいるのか。	
			(3) 一回の喫煙に要する時間はどの程度か。	
			(4) 喫煙者と非喫煙者では勤務時間に大きな差異があると思うが、人事評価においてどのような配慮がなされているのか。	
			(5) このことについて市長の見解を問う。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
5	遠藤建次郎 〔13〕	1 自衛隊基地関連	(1) 10月26日開催された馬毛島基地先遣隊新設記念行事について	(50分)
			ア 目的について説明を求む。	
			イ 今後自衛隊との関わり、連携等について説明を求む。	
			(2) 危機管理防災専門監について	
			ア 瀬戸内町においては、総務課内に危機管理防災専門監が配置されているが、防衛省等から専門監等の案内はなかったか。	
			イ 今後、庁内に配置する予定はないか。	
			(3) 全国の基地を抱える自治体の首長で構成する「全国基地協議会」及び「防衛施設周辺整備全国協議会」等への加入について、市長の見解を求める。	
		2 AEDについて	(1) 設置数の推移について問う。	
		3 洲之崎で進む埋立地利用について	(2) 設置場所の案内や取扱い等の講習、実演指導について説明を求む。	
			(1) 今後の埋立地利用に関する検討の進捗状況について説明を求む。	
			(2) 農産物のストックヤード的な倉庫建設を要望する声も聞かれているが、いかがか。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
6	和田香穂里 〔2〕	1 住み慣れたまちで自分らしい人生の 最終章を迎えるための終活支援につ いて	<p>(1) 令和7年6月定例会において質問した終活支援について、現在の取り組み状況を改めて詳細に問う。</p> <p>ア 今年度、昨年度、一昨年度の人生会議に関する市民講座、エンディングノート体験講座、終活講座等の開催実績と参加者数と年度内の予定。</p> <p>イ 成年後見制度の利用者数（一昨年度から今年度までの年度ごとの新規利用者と現時点での総数）と、そのうち市当局が諸手続きや事務処理などをサポートした事例の件数。</p> <p>ウ 行政職員や専門職を対象とした終活支援に関する研修会等の実績。</p> <p>エ 参加者からの感想や要望。</p> <p>オ 現時点で市として応じられる終活支援の範囲や内容、相談窓口は。</p> <p>(2) 終活支援の今後の取り組みについて問う。</p> <p>ア 終活相談会や終活カフェなどに取り組む予定はないか。</p> <p>イ 「介護予防講座」で、終活や人生会議の講座を設ける予定はないか。</p> <p>ウ 市独自のエンディングノートの作成や活用の取り組みを問う。</p> <p>エ 終活支援に対する市長の見解、市民への提言、ご自身の取り組みなど。</p>	(70分)
		2 自衛隊・防衛省への協力について、 西之表市の対応と市長の姿勢を問う	<p>(1) 馬毛島先遣隊新設記念行事について市長に問う。</p> <p>ア いつ、どこから、どのような形で連絡があったのか。</p> <p>イ 案内文書の発出元及び宛先はどこか。</p> <p>ウ 行事の主旨や目的が示されていたか。また「招待」と解する文言があったか。</p> <p>エ 市長以下職名を指定して出席を要請されたものか。</p> <p>オ 「挨拶」の一部が報道されているが、「西之表市長」に対する「挨拶」の要請があったうえでのものか。また挨拶の全文を示されたい。</p> <p>カ 報道によれば「接待と受け止められかねない」との判断で費用は前もって個人で支払ったとされているが、その判断に至った根拠と経緯を問う。</p> <p>キ 個人負担をして参加する、つまり「官官接待」の疑いの濃厚な行事に、個人負担をしてまで参加しなければならない理由は何か。</p>	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
			<p>(2) 防衛省エンブレムについて市長に問う。</p> <p>ア 防衛省エンブレムがどういう意味を持つと理解しているか、市長に問う。</p> <p>イ スクールバスへのエンブレム掲載は、防衛省からの要請があったのか、市から「付けたい」と申し入れたものか、エンブレムの掲載に至った経緯を詳らかにされたい。</p> <p>ウ 他の再編交付金事業において、エンブレムを掲載、掲示等行ったもの、或いは今後行う予定があるものを示されたい。</p> <p>(3) 先遣隊記念行事に出席すること、防衛省エンブレムを使用することは、誰の目から見ても自衛隊・防衛省への協力姿勢の表れである。この協力姿勢は今後変わることは無いのか、他にどのような協力を想定しているのか、市長の姿勢と今後の方針を自ら明らかにされたい。</p>	
		3 自衛隊への名簿提供について	<p>(1) 令和7年第2回定例会、第3回定例会と質問を重ねたが、疑問が残るため、改めて確認したい。</p> <p>ア 第3回定例会以降、両省通知について確認を行ったか。行っていればその日時、内容、担当者を、行っていなければその理由を示されたい。</p> <p>イ 島内の高校に在学している対象者以外の対象者が何名いるか。</p> <p>ウ 島内高校在学学生以外の対象者に「除外申請」について周知がされているか。</p> <p>(2) 名簿提供の理由、目的と、今後の対応についての市長の見解を問う。</p> <p>ア 第3回定例会における答弁では、名簿提供をすると判断した理由は示されたが、市が名簿提供を行うことそのものの理由や目的は示されていない。改めて理由、目的を市長に問う。</p> <p>イ 次年度はどのように対応するのか、現時点での市長の見解を問う。</p>	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
7	宇野裕未 〔5〕	1 長期振興計画について	(1) 戦略プロジェクトの「港町再生」について ア 第一次で実施された内容について、市長はどのように評価しているか。 イ 市民の評価についてはどのように受け止めているのか。 ウ 引き続き第二次計画を実施することの意義について説明を求める。 (2) 市民アンケートの結果と施策への反映状況について ア 市長は若者層からの意見を具体的な施策に反映させているのか。 イ 新規事業の新設について、横断的な協議が積極的になされているのか。	(70分)
		2 一次産業の新規就業者確保について	(1) 今年度の取り組みについて ア 各分野の成果はいかがか。 イ 課題についてはどのように協議されているのか。 ウ 長期振興計画の施策に反映されていくのか。 (2) 今後の取り組みについて ア 本市はどのような事例を紹介しているのか。 イ 成功事例を育てていくための協議はどのようになされているのか。	
		3 「地域おこし協力隊」の取り組みについて	(1) 本市の「地域おこし協力隊」受け入れ実績について ア 今年度までの累計実績について説明を求める。 イ 定住率についての説明を求める。 (2) 現在活動中の協力隊員の活動実績について ア 活動内容の情報提供について説明を求める。 イ 協力隊事業発足当初と雇用状況が変化しているが、課題はあるのか。 (3) 現在募集している協力隊員の活動内容について ア 策定経緯について説明を求める。 イ 活動のフォローアップ体制はどのように検討されているのか。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
		4 種子島高校魅力化事業の取り組みについて	(1) 「県立高校の将来ビジョン検討委員会」について ア 検討状況などについての情報共有はどのようになされているのか。 イ 本市単独の魅力化事業について、県との協議はなされているのか。 (2) 「地域みらい留学」について ア 寮の設置を含めた進捗状況はいかがか。 イ 本市独自のPRについては、どのような状況か。 ウ 全国的な競争が激化している中で、本市で学ぶ魅力はどこにあるのか。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
8	橋口美幸 〔3〕	1 鴨女町市営住宅建設の進捗状況について	(1) 現状と今後について、住民への丁寧な説明がどのように行われているか。	(70分)
			(2) 説明についての合意形成はできているか。	
			(3) 資材や人件費など、物価高騰の影響は避けられないと思うが、今後の計画について問う。	
		2 物価高騰対策について	(1) 高齢者や運転免許証返納者を対象としたタクシー券の導入を求める。	
			(2) 医療、介護の現場の人手不足の状況の中で、賃金を上げるための補助制度を求める。特に、介護施設に支援する制度の創設を求める。	
		3 税の徴収の在り方について	(1) 滞納者への差し押さえまでの流れを問う。	
		4 農業問題について	(1) 本市の今後の農業の課題は何だと考えているか。(イモ、さとうきび、畜産など)	
			(2) 葉物(レザリーフファン生産農家)への補助制度の創設を求める。	
			(3) ヒサカキの後継者育成はどのように取り組まれているか。	
		5 特別支援教育支援員について	(1) 現在15名の支援員が各学校へ配置されているが、全体としては支援員が不足している状況だと認識してよいか。	
			(2) 勤務日数、勤務時間、賃金を改善し、支援員として生活できる賃金補償が必要ではないか。	
		6 馬毛島問題について	(1) 現在建設が中断している自衛隊宿舎について、市はあくまで現在の予定地(川迎)への建設にこだわるのか。	
			(2) 11月12日付の新聞報道で「燃料や物資不足による作業員一時離島」との報道があったが、そのことについて市長の見解を問う。	
			(3) 今後、賛成、反対の姿勢を明確にしないのか。	
			(4) 低空飛行訓練における「種子島上空を飛ばない」ことについては、確約が取れると思うか。	
			(5) 航空法第81条に定められている「最低安全高度」について市長の認識を問う。	
			(6) 首長として、馬毛島建設を止め平和の交渉にこそ舵を取るべきであり、そのことについて国に働きかけていくべきと考えるが、市長の認識を問う。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
9	田添辰郎 〔1〕	1 2040年問題とは何か	(1) 2040年問題とは何か。	(70分)
			(2) 当市における人口、特に生産年齢人口の大幅減少について、2040年どうなると想定するか。問題点と対応策は。	
			(3) 当市における高齢化の加速について、2040年どうなると想定するか。問題点と対応策は。	
			(4) 2040年、社会保障費の膨張はどういう状況か。財政は堪えるか。	
			(5) 当市は2040年以降も「持続可能」か。	
		2 産業別の就業者数を問う 現在と2040年の予想	(1) 第1次産業（農業、酪農・畜産業、林業、水産業）の構成、第2次産業、第3次産業の構成について問う。	
			(2) それぞれの業種ごとに適切な将来投資も含めて対応ができているのか。	
			(3) 現行の予算支出、再編交付金の支出は2040年の当市の状況を鑑みて作られているか。	
		3 2040年の西之表市に向けての未来投資について	(1) 若年層・子育て世代の呼び込みと定着策について、住宅確保支援、子育てコストの軽減、移住促進の広報戦略について、どう考えるか。	
			(2) 産業振興と地域経済の再構築について、農業・畜産の高付加価値化、持続可能な漁業の確立、観光の通年化、観光スポットの創設、「たねPay」の利用拡大についてどう考えるか。	
			(3) 公共施設の大胆な集約と更新計画、旧榕城中学校跡地の複合施設化、公共施設管理計画の再設計についてどう考えるか。	
			(4) 高速船・交通網の維持と強化、ジェットフォイルの更新、市内公共交通の持続可能モデルについてどう考えるか。	
			(5) 医療・介護の未来型体制の構築、オンライン診療・訪問診療の強化、介護人材確保策、広域連携についてどう考えるか。	
		4 2040年に向けた“種子島モデル”の構築について	(1) 2040年の当市の目指す姿とはどのようなものか。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
10	長野広美 〔12〕	1 地域交通の充実について	(1) 空港からの予約タクシーの運用状況及び事前予約制の在り方の改善を求む。	(70分)
			(2) 高速船の満席による島民への影響緩和策を求む。	
			(3) 屋久島航路で屋久島Ⅱの長期運休した事例について、同じような事例が種子屋久航路でも起こりうると考えるが、そうなった場合の対応策等について当局の見解を求む。	
		2 小学校の再編に向けた検討の在り方 及びしおさい留学について	(1) 教育委員会としての、再編に向けた検討について今後の方針を問う。	
			(2) しおさい留学について、今後拡大するための課題と対策を問う。	
		3 長振戦略プロジェクトに掲げる「港町 再生」について	(1) これまでの港町再生基本構想について、成果と評価、及び今後についての見解を求む。	
			(2) 皆とまち再生支援事業の成果と評価、及び今後についての見解を求む。	
			(3) まちなかゾーンの活性化について、現状の評価、今後の展開について見解を求む。	
			(4) まちなかの活性化に向けて、長期振興計画での位置づけや中核施設建設の見通しについて、市長のリーダーシップを問う。	
		4 長期振興計画策定にあたっての財政 方針及び経済振興策について	(1) 再編交付金及び税収の増加の環境下で、市民ニーズに適した交付金事業の在り方と、積極的投資と財政調整基金の適正な運営について、市長の見解を問う。	
			(2) 待ったなしの厳しい第一次産業について、基地経済に依存しない地元経済の立て直しに向けた市長のリーダーシップを問う。	
		5 行財財政改革大綱策定について	(1) 課長職を含めたこれまでの人事評価制度の運用について市長の見解を問う。	
			(2) 施策マネジメントシートで「組織力」不足が明確に示されている。行財政改革大綱は、正規・非正規職員を問わず全職員を対象とする中で、十分な調整時間と推進体制の確保が必要だと考えるが、市長の見解を問う。	